



学校法人 ヴォーリス学園
Vories Gakuen

vol.
226

2026
October

一粒の麦

Salt of the Earth Light of the World

学園訓「地の塩・世の光」

「隣人愛」—わたしにできること

イエスは言われた。

『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』

これが最も重要な第一の掟である。

第二も、これと同じように重要である。『隣人を自分のように愛しなさい。』

<2026 年度月間聖句より：マタイによる福音書 22 章 37-39 節>

Column

「いのちの光」

中学校 聖書科 東 希

イエスが語られた『最も重要な掟』とされるこの二つの掟は、旧約聖書・申命記 6 章 5 節とレビ記 19 章 18 節から引用されたものです。ファリサイ派の人々は、イエスに対して聖書の教えの中で最も大切なことは何かと問いました。イエスは、「神を愛すること」そして「隣人を愛すること」に尽きると答えます。そして、イエス自身もこの「神を愛し、隣人を愛する」という生き方を自分の生涯の歩みにおいて実践していきました。このイエスの歩みを模範とする歩みを大切にするのがヴォーリス学園の建学の精神である「イエス・キリストを模範とする人間教育」です。

創立者一柳満喜子先生が若かりし頃に学ばれた神戸女学院の永久標語（スクールモットー）は「愛神愛隣」です。イエス・キリストが最も重要として説いた教えは、時代や場所を超えて今を生きる私たちに受け継がれています。

ヴォーリス学園報 hitotsubunomugi 2026



発行：学校法人 ヴォーリス学園
発行責任者：藤澤俊樹
印刷：近江印刷株式会社
〒523-0851
滋賀県近江八幡市市井町 177
TEL：0748-32-3444

MESSAGE | 巻頭言

ヴォーリス先生の平和の願いを 引き継ぐために

学園長 小野 春男

今から146年前の1880年10月28日、学園の創立者の一人であるヴォーリス先生がアメリカ合衆国カンザス州レブンワースで誕生されました。2030年にはヴォーリス生誕150年を迎えます。今年度から生誕150年の節目を目指して、学園として様々な準備を始めることといたしました。その一つ目の課題は「ヴォーリス先生の平和への願いを未来にどう引き継ぐか」ということです。これまでも学園史編纂での検証やハイド記念館でのパネル展「ヴォーリスと平和」など、色々な方法で取り組んできました。

昨年は来日120年の記念の年で様々な取り組みが学園や地域の人々の手で行われたことは記憶に新しいことと思います。その主な会場になったのが学園本館5階の「ヴォーリス平和礼拝堂」でした。

現在の学園本館は2007年に竣工しました。最上階に礼拝堂があり様々な行事に使用されています。「記念礼拝堂」と名前がつく礼拝堂は全国各地に数多く存在しますが、「平和礼拝堂」と名前がついているのは全国的にも珍しいと思います。「ヴォーリス平和礼拝堂」と名付けたのは、ヴォーリス先生の平和への願い、祈りを引き継ぎ世界に発信していきたいという願いからでした。竣工の年の5月19日には「献堂の集い」を開催し、地元の日牟礼八幡宮をはじめ、近江八幡市仏教会、比叡山延暦寺や多賀大社などの宗教関係者、同志社大学をはじめとするキリスト教学校教育同盟の皆さんを招待し、500名を超える出席者の中、宗教の壁を超えて各宗教会代表の皆さんが平和祈願のメッセージを読み上げ、世界平和を祈る集いとなりました。

また、同年の10月29日ヴォーリス先生の生誕記念行事の一環として、第1回「いのちと平和の集い」を開催し、清水寺貫主の森清範氏を講師にお迎えしお話をさせていただきました。以降10年間にわたり毎年「いのちを大切に、世界平和を実現するために」をテーマにこの集いを実施してきました。2017年からは隔年の実施となり、今年は11月17日に15回目の「いのちと平和の集い」を講師に叡山観音正寺管長の岡村遍導氏をお迎えし「平和」「いのちの大切さ」「いのちの美しさ」をテーマにお話していただきます。この機会に是非ご出席いただき、創立者の平和への願いに触れる時間にしていただければ幸いです。



フレンドシップドールネットワーク滋賀総会

8月24日(月)、サポーターズオフィスにて「フレンドシップドールネットワーク滋賀」の総会と研修会が開催され、県内の小学校や団体の代表者ら31名が参加されました。本会の藤澤俊樹理事長は冒頭の挨拶で、日米友情人形交流が翌年に100周年を迎えることに触れ、平和教育の題材としての意義と今後の展開への期待を語りました。続いて行われた研修会では、大津市歴史博物館学芸員の福庭万里子氏が登壇し、「人形交流」の歴史や県内での交流について講演されました。日本全体で12,000体贈られたうち、滋賀県には135体が贈られたと報告され、歴史を次世代へ継承していく重要性を再確認する機会となりました。



学園Topics

学園の今をお届けします



第2回総合教職員会

8月20日(木)、夏の総合教職員会の第二部で永年勤続者表彰が行われました。

今年度はエデュケアセンターから9人、高校から5人、中学校から2人の計16人の方々が表彰され、代表として高等学校ICC指導部長の安井太先生が挨拶されました。

<永年勤続者表彰> (敬称略)

- 勤続30年表彰 安井 太(高) 田邊 理恵子(もりの風)
- 勤続20年表彰 伊藤 将史(高) 上村まどか(高) 小野 朝(高)
上村 朝日(中) 大橋 理恵(中)
- 勤続10年表彰 保知 一樹(高) 岩田 佳穂(ひかり)
三谷 遥奈(もりの風) 清水 由子(もりの風)
大橋 めぐみ(そらの鳥) 有近 知世(安土)
東郷 穂乃佳(安土) 大岡 知華(ふるたか) 徳田 唯(ふるたか)

また、第三部では教員研修を行い、大阪総合教育支援研究所所長の原田孝先生より「こんな時のためにどう予防する? - 保護者との共通理解を築くために-」というテーマでお話をいただきました。



ラーニングコモンズ建設進捗状況

6月11日にラーニングコモンズの起工式を行い、工事区域の囲いや工事車両通行区の鉄板敷きなどの準備を終え、本格的な建設工事が7月29日(水)から始まりました。酷暑の中にもかかわらず7月の杭打ち工事から始まり8月には掘削工事、9月には鉄筋組み立て、10月にはコンクリート流し込みと順調に工事が進んでいます。中庭での工事ということで、できる限り授業や学校行事に支障をきたさないように工事現場と毎週打ち合わせを続けて進めています。校舎完成までにまだ時間がかかりますが、新しい学びの場となるようハード面だけでなくソフト面での討議も同時に進めています。



起工式



鉄筋組立



池田健夫先生を 偲ぶ会

前理事長・学園長の池田健夫先生が7月9日、満83歳にて帰天されました。

9月26日(土)午後2時より、学園主催で「偲ぶ会」を執り行い、池田健夫先生の遺徳と生前の功績を心に刻み共に感謝と祈りを捧げる時を持ちました。ここにご報告申し上げます。

Summer Topics

夏の学びと挑戦のあれこれ



JUNIOR HIGH | 中学

夏期学習会

近江兄弟社中学校では、毎年夏期休暇中に学力向上や日頃できない授業、校外学習など先生方が企画する「夏期学習会」を実施しています。今年度は7月29日(水)から8月4日(火)までの5日間で全38講座を開講し、全校生徒の約半数が参加しました。どの講座も生徒たちが熱心に取り組む有意義な時を持つことができました。

今年度はネイティブ教員による語学講座をはじめ、3Dプリンターでの家紋づくり、樟脳や飛行石の作製実験、沖島での佃煮づくり、リトルワールドへの校外学習、近江八幡での「謎解き」などユニークな講座が多数登場。

どの講座でも生徒たちが熱心に取り組む、有意義な時を持つことができました。



CLUB NEWS | 中高

夏のクラブ報告

●中学

【滋賀県中学校夏季総合体育大会 近畿大会出場以上の戦績】

下記のクラブが近畿大会出場を決定しました。

- テニス 男子シングルス 山口大知 <ベスト8>
- 女子バスケットボール 優勝 (8年連続9回目)
◎最優秀選手賞：塚本結月
優秀選手賞：松岡杏璃

- 卓球 男子 団体 <優勝>
男子 個人 若林陽樹 <3位>

【その他】

- 吹奏楽 第62回滋賀県吹奏楽コンクール中部地区大会 銀賞

●高校

【春季高体連 6月初旬 近畿大会出場以上の戦績】

下記のクラブが近畿大会出場を決定しました。

- 女子バスケットボール部 優勝<インターハイ出場>
- 女子バレーボール部 準優勝<インターハイ出場>
- 男子卓球部 シングルス 優勝 松山司<インターハイ出場>
団体 準優勝
シングルス 斎藤陽向、高田一輝、畑中聡太<ベスト16>
ダブルス 松山・高田組<3位>
荒川・山本組<ベスト16>
- 新体操部 個人 1位 北村倫那<インターハイ出場>
個人 2位 足立琉愛
団体 優勝
- 女子サッカー部 優勝
- 男子ハンドボール部 準優勝
- 女子卓球部 団体 準優勝
シングルス 曾根麻心、熊谷芙美佳<ベスト16>
近畿選考勝者 森山莉瑚、鈴木梨花、楠亀咲愛
ダブルス 瀧川・楠亀組<ベスト8>
森山・曾根組、岸田・曾根組<ベスト16>

●陸上競技部女子

女子4×100mR 藤本遥愛-石田歩花-永山理羽-森地奈那子
女子4×400mR 藤本遥愛-森地奈那子-古川琴愛-永山理羽
女子200m 森地奈那子
女子400m 永山理羽

●女子バドミントン部 団体 3位

- 水泳部 女子400m個人メドレー 瀬古珠生
女子200mバタフライ 高見咲来
女子400m自由形、女子800m自由形 小倉綾乃
男子1500m自由形 山中篤人
- 弓道部男女 男子近的競技団体 <2位>
男子近的競技個人 岡田峻吾<4位> 佐藤春馬<6位>

【その他 8月までの結果】

- 美術部 「第27回高校生国際美術展」 佳作 長谷和奏
- 吹奏楽部 「第62回滋賀県吹奏楽コンクール滋賀県大会」 金賞
- 英語ディベート部 「第11回関西高校生英語ディベート大会」
近江兄弟社高校Aチーム(清水陽穂・大澤悠李・東山歩楓・齋藤暖乃) 2位



学園

中高教職員夏季研修報告

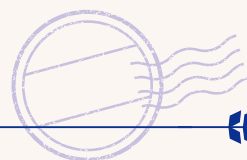
近江兄弟社高校は2024年度よりDXハイスクール（高等学校DX加速化推進事業）に認定されています。その活動の一環として、7月24日、8月18日に、中学校高校の教職員を対象に「生成AI研修」を実施しました。スクールエージェント株式会社の勝田浩次さんをお招きし、第一回を「Gemini notebook (notebookLM) を体験しよう!」、第二回を「Geminiを"もっと"体験しよう!-Gem,Canvas-」と題して、講義受講と実習を行いました。Google NoteBookによる小テスト作成、Canvasによるweb教材アプリの作成など皆で体験し、それをもとに各々が実際に「ハングルが学べるクイズ」や、「故事成語が学べるアドベンチャーゲーム」などをGeminiに相談しながら教材を作成しました。

現在多くの職種で急速なAI発展による変革が起きています。学校現場でも同様に、教職員には生成AIを教育活動や学校業務にどのように活かすことができるのかが問われていると改めて感じました。



Global Learning

世界と学び、未来をつくる



INTERNATIONAL OFFICE | 国際センター

留学特集 夏の短期留学

今年度は17名の生徒が5か国の姉妹校・交流校へ中長期留学（1～10か月）に旅立ちました。多様な価値観に触れる現地生活の中で、言葉の壁を乗り越えて成長する生徒の「留学レポート」をご紹介します。

近江兄弟社高等学校 G26 岡本逢里

初めてのカナダ留学は、語学力だけでなく人間的にも大きな成長をもちました。渡航前は言語や生活への不安でいっぱいでしたが、現地での毎日は新たな発見と喜びに満ちています。

特に印象深いのは、留学2日目にバスを乗り間違えた時の経験です。焦りと不安の中、思い切って運転手さんに尋ねると、拙い英語に耳を傾け、親切に道を教えてくれました。さらに「どこから来たの?」と優しく声をかけてくれ、無事に帰宅できました。この出来事から、完璧な英語でなくとも「伝えようとする気持ち」と「勇気を出して一歩を踏み出すこと」の大切さを学びました。

また、語学学校での多国籍な仲間との学びや、ホストファミリーとの温かい生活もかけがえのない宝物です。家族と一緒に折り紙を楽しんだ際には、言葉の壁を越えて心を通わせる喜びを知り、文化の違いを超えた人の繋がりの温かさを実感しました。

この留学で得た「挑戦する勇気」と「人の温かさ」を忘れず、今後は失敗を恐れずに新しいことへ挑戦し、困っている人に自分から手を差し伸べられる人でありたいです。



Pick up

学園祭などの行事で大賑わい！
各校園でのイベントについてご紹介♪



SENIOR HIGH | 高校

虹隣祭

2026 年度テーマ : bloom up

bloomには個性や笑顔が咲き誇る、UPには成長出来るという意味が込められています。虹隣祭でたくさんの花が咲き、思い出話にも花が咲くようにという思いが込められています。

●体育の部

6月30日(火)、竜王ドラゴンハットにて体育の部を開催しました。学年やコースを超えた5つの縦割り団に分かれ、3年生のリーダーシップのもと熱い競技を展開。名物の団アピールでは創意工夫あふれるダンスパフォーマンスを披露しました。また、見学に訪れたアメリカの高校生約50名と綱引きを行う国際交流の場面も。生徒会やボランティアを中心に「生徒の手で創る行事」を見事に体現し、弾ける笑顔と大きな達成感に包まれた一日となりました。



●文化の部

7月2日(木)・3日(金)の二日間にわたり文化の部を開催しました。1年生の参加型展示、2年生の演劇、3年生の「時代」をテーマにしたカフェのほか、今年度は先生や生徒会による展示も実現。部活動や有志の発表では日頃の成果がいかんなく発揮されました。地域の飲食店のご協力によるマルシェ等で特別なランチも満喫。クラスや仲間と協力して一つのを創り上げた経験は、互いの絆をより一層深めるものとなりました。



JUNIOR HIGH | 中学

English Festival

7月15日(水)、本校の伝統行事であるEnglish Festivalが開催されました。1年生は落語の寸劇、2年生は創立者ヴォーリズ夫妻の物語、3年生は自身の経験や夢、関心事項についてのプレゼンテーションを披露しました。3年生は発表後、ネイティブ教員からの質問に即興で回答する質疑応答にも臨みました。生徒たちは大舞台で日頃の努力の成果を遺憾なく発揮しました。閉会式では国際交流部、吹奏楽部、演劇部および教員による発表が行われ、会場を盛り上げました。表彰式では入賞者が

称えられたほか、互いの健闘を労い合う姿が見られ、日頃の学習成果と成長を確かめ合う充実した機会となりました。



EDUCARE CENTER | ひかり園

夏まつり

7月16日(木)、ひかり園では毎夏恒例の夏まつりを楽しみました。園舎では、0歳児から5歳児までの子

ども達一人ひとりが作った素敵な提灯がゆらゆらと風に揺れ、ヨーヨーつりや金魚すくい、魚つりや輪投げなどを楽しむ子ども達の高らかな歓



声と笑い声に満たされる和やかな時間が流れました。

季節ならではの楽しい経験を通し、子ども達の笑顔がまた一つ増えた心温まるひとときとなりました。



学園

ハイド記念館・教育会館（ヴォーリズミュージアム） 来館者1万人達成！

学園内にあるヴォーリズミュージアム（ハイド記念館・教育会館）は、1931年にハイド氏の寄付で幼稚園舎として建設され、2000年に国の有形文化財に登録されました。現在は創立者ゆかりの品や絵画等を一般公開しています。10月15日、来館者1万人を達成いたしました。記念すべき1万人目のお客様は、関東から訪れたご家族で、保存協議会よりささやかな記念品が贈呈されました。



VHK_HOZON

学園イベントのご案内

学園の行事・イベントに
ぜひご参加ください。



いのちと平和のつどい

2026年 11月17日(火)
18:00~18:00 (受付 15:30開始)

会場 学校法人ヴォーリズ学園 本館5階
ヴォーリズ平和礼拝堂

参加無料
申込不要

プログラム

一 生徒による演奏 (吹奏楽部・ハンドベル部)
メレルクワイアによる合唱

二 岡村 遍導 氏による講演
『平和…あなたは美しい、わたしも美しい』
～それぞれ美しい「命」の花を咲かせよう～

ヴォーリズの願い
「いのちと平和のつどい」を開催いたします。

いのちと平和のつどい

参加無料
予約不要



ヴォーリズ学園が2007年より主催する「いのちと平和の集い」は、宗派を超えて平和を祈り、学ぶ取り組みです。

- 日時 11月17日(火) 15時30分開場/16時開演/18時終了予定
 - 会場 ヴォーリズ学園本館5階（ヴォーリズ平和礼拝堂）
 - 第1部 吹奏楽部・ハンドベル部や、生徒・教職員・同窓生による学園聖歌隊「メレルクワイア」が演奏と合唱を披露。
 - 第2部 観音正寺管長の岡村遍導氏をお迎えし、「平和…あなたは美しい、わたしも美しい～それぞれ美しい『命』の花を咲かせよう～」と題してご講演いただきます。
- 皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催日
11月17日
(火)

入試情報

高校

オープンキャンパス



第5回 11/28 (土) 9:20~

10/31 (土) 10:00~ (受付9:15~) 学年制個別相談会
単位制学校説明会

11/11 (水) 17:00~ (受付16:00~) 放課後オープンキャンパス

12/5 (土) 10:00~ (受付9:15~) 学年制学校説明会

中学

オープンキャンパス



第4回 10/31 (土) 9:30~

11/14 (土) 9:00~ (受付8:00~) 模擬試験(無料)
小学6年生対象(国語・算数・理科・社会)

11/14 (土) 10:00~
12/19 (土) 14:00~
1/9 (土) 14:00~
1/30 (土) 14:00~

学校説明会

同窓会 Information

卒業生とヴォーリズ学園をつなぐ



■2025年度 同窓会総会のご報告

8月11日(祝)、学園本館5階のヴォーリズ平和礼拝堂にて「ヴォーリズ学園同窓会」が開催され、43名の同窓生が集いました。開会礼拝では、永眠された池田健夫前理事長、福田耕治先生、青木清先生、森田一生先生を偲び祈りの時を捧げました。第一部の総会では、前年度の事業・決算報告および今年度の事業計画・予算・役員体制案が審議され、全員の拍手をもって承認されました。続く第二部では、ヴォーリズ学園ハイド記念館館長辻友子先生による記念講演「ヴォーリズ学園の創立者について」が行われました。幼少の頃より創立者のメレル先生と満喜子先生の傍で過ごされた辻先生から、ご夫妻の人柄と、愛唱讃美歌について等、様々なエピソードが語られ実り豊かな学びの時となりました。ご参加頂きました皆様、ありがとうございました。



第2期「ヴォーリズみらい構想」 募金へのご協力をお願い

第2期「ヴォーリズみらい構想」

2022年6月から2026年8月末までにたまわりました第2期「ヴォーリズみらい構想」寄付金は、

合計 **42,601,911円** に達しました。

皆様のご支援に厚く御礼申し上げます、2026年5月から8月末の間にご寄付くださいました方のお名前を記して感謝の意を表します。

寄付者名簿 (敬称略)

ご寄付いただいた方

近江オドエアーサービス株式会社1,000,000円、
株式会社近江兄弟社1,000,000円、
鳥越公彰50,000円、梅次昌光50,000円、
岡田暢彦50,000円

〈5万円未満〉

水野邦彦、中野了一、西澤政男、梅田隆司、
片山式子、丸山恵子、石濱徹義、富澤一美、
大谷安彦、南部詩央里、北岡晋、水野雄二、
平尾誠、東郷勝、真鍋崇、太田典子、
廣瀬茂男、松村勝、田巻昇平、匿名

特別寄付

2026年5月から8月末までに特別寄付金をたまわりました皆様のご支援に厚く御礼申し上げ、下記にお名前を記して感謝の意を表します。

有限会社三喜屋100,000円、日本被服株式会社100,000円、
松永株式会社100,000円、
医療法人きしだ皮ふ科クリニック50,000円

〈5万円未満〉

藤本雄一、ジラパッ スィーショムナン、橋本裕輔、
山元健治、岡本英幹、米原祐子、齋藤聡美、井上俊夫、
稲岡賢純、永田浩樹、山田直樹、松岡徹、野瀬正樹、
松下慎也、須崎剛、野元雄一郎、平子広一郎、今西敏雄、
エミリア・チャグ、フィンタン リンチ、
ルイーズ メイヤー、バーチ ガードナー

※その他多くの方より、現物寄付をいただいております。

